

第21回公開質問状

高等学校名 () 高等学校／全日制 定時制 通信制)
 校長先生名 ()

I. 障害のある生徒の在籍・現状について

質問1 現在、貴校に、障害のある生徒は在籍していますか？

- a. 在籍していない
- b. 在籍している (1年 人) (2年 人) (3年 人) (4年 人)
- c. その他 ()

質問2 【質問1で「b.在籍している」高校にお聞きします。】

(1) 県立高校ではこれまで新築・改築時にエレベーターが設置されてきましたが、後付けで設置される高校も毎年2基ずつではありますが設置されるようになってきました。貴校に在籍する生徒で、エレベーターを必要とする生徒はいますか？

- a. いない
- b. いる →現在、階段移動の介助はどのように行っていますか？ (複数回答可)
 - ア. エレベーターを使用
 - イ. 階段昇降機を使用
 - 操作は誰が行っていますか？ (複数回答可。主な者には◎)
 - i 学校職員 ii 保護者 iii 生徒 iv その他 ()
 - ウ. 車イスに乗ったまま持ち上げている
 - 介助は誰が行っていますか？ (複数回答可。主な者には◎)
 - i 学校職員 ii 保護者 iii 生徒 iv その他 ()
 - エ. 抱きかかえたり背負ったりしている
 - 介助は誰が行っていますか？ (複数回答可。主な者には◎)
 - i 学校職員 ii 保護者 iii 生徒 iv その他 ()
 - オ. その他 ()
- c. その他 ()

(2) 貴校に在籍する生徒で、「医療的ケア」の必要な生徒はいますか？

(※医療的ケアとは、たんの吸引、経管栄養、導尿、人工呼吸器等、日常的に行われる医療的な介助行為)

- a. いない
- b. いる →どのような医療的ケアですか？
 - ア. 吸引
 - イ. 経管栄養
 - ウ. 導尿
 - エ. その他 ()
 - 誰が行っていますか？ (複数回答可)
 - i 保護者 ii 本人 iii 学校職員 iv その他 ()

(3) 現在、貴校に、障害のある生徒に配慮する目的で、「臨時的任用講師」、「非常勤講師」、「特別支援教育支援員」等の人的配置がされていますか？

- a. 人的配置は必要ない
- b. 人的配置は必要だが、配置されていない
- c. 人的配置がされている → (職名及び選択肢に○を付け、カッコ内にご記入ください)

ア. 臨時的任用講師：人数 () 人 勤務時間数 ()

- i. 勤務時間数のほとんどを当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- ii. 勤務時間数の一部を当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- iii. 当該生徒に直接係わる活動(介助等)は行っていない。

具体的な配慮や取り組みの内容

[]

イ. 非常勤講師：人数 () 人 勤務時間数 ()

- i. 勤務時間数のほとんどを当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- ii. 勤務時間数の一部を当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- iii. 当該生徒に直接係わる活動(介助等)は行っていない。

具体的な配慮や取り組みの内容

[]

ウ. 特別支援教育支援員：人数 () 人 勤務時間数 ()

- i. 勤務時間数のほとんどを当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- ii. 勤務時間数の一部を当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- iii. 当該生徒に直接係わる活動(介助等)は行っていない。

具体的な配慮や取り組みの内容

[]

エ. その他(職名)：人数 () 人 勤務時間数 ()

- i. 勤務時間数のほとんどを当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- ii. 勤務時間数の一部を当該生徒に直接係わる活動(介助等)に当てている。
- iii. 当該生徒に直接係わる活動(介助等)は行っていない。

具体的な配慮や取り組みの内容

[]

(4) 障害のある生徒の学校生活で、保護者に付き添いを依頼したことがありますか？

- a. ない
- b. ある
- c. その他 ()

(5) 学校生活における障害のある生徒への配慮や対応について、「貴校での基本的な考え方」、「困っていることや改善・検討を要する課題」があればお書きください。

Ⅱ. 入学者選抜について

質問3 平成27年度入学者選抜において、貴校で、『特別配慮申請書』を取り扱いましたか？

- a. 取り扱っていない
- b. 取り扱った (延べ 件)
- c. その他 ()

質問4 平成27年度入学者選抜において、貴校で、『自己申告書 (障害を理由としたもの)』を取り扱いましたか？

- a. 取り扱っていない
- b. 取り扱った (延べ 件)
 - 受理した『自己申告書 (障害を理由としたもの)』は、選抜の資料として用いましたか？
 - ア. 用いなかった (その理由:)
 - イ. 用いた →どのように用いましたか？ (複数回答可)
 - i. 教職員の前で読み上げた
 - ii. 教職員に資料として配付した
 - iii. 評価尺度・基準として位置付けている
 - iv. その他 ()
- c. その他 ()

質問5 【質問3又は質問4で「b.取り扱った」と回答された高校にお聞きします。】

平成27年度入学者選抜において『特別配慮申請書』又は『自己申告書 (障害を理由としたもの)』を提出した者で、貴校に入学した生徒はいますか？

- a. いない
- b. いる (人)
- c. その他 ()

質問6 公立高等学校における募集定員は県民への約束であり、県教育委員会も定員確保に努めるよう通知しています。平成27年度入学者選抜における、定員内不合格の有無についてお答え下さい。

- a. 受検者数が募集人員に満たない選抜はなかったので、定員内不合格者は出していない。
- b. 受検者数が募集人員に満たない選抜はあったが、定員内不合格者は出していない。
 - その理由をお書き下さい。
 - ()
- c. 定員内で不合格者を出した。
 - その理由をお書き下さい。
 - ()

質問7 【質問6で「c. 定員内で不合格者を出した」高校にお聞きします。】

(1) 定員内不合格者数をお書き下さい。

学科	前期 (一期)	後期 (二期)	2次募集	追加募集	その他の 選抜
科	人	人	人	人	人
科	人	人	人	人	人

(※この質問に対し回答のない場合は、添付資料の定員内不合格一覧表のとおり、県教育委員会の資料をもとに算出した数字を公表させていただきます。)

(2) 定員内不合格となった者の中に、『特別配慮申請書』又は『自己申告書(障害を理由としたもの)』を提出した生徒はいましたか？

- a. いない
 b. いた(延べ 人)
 c. その他()

Ⅲ. その他

質問8 平成26年12月2日付で県教育長から出された「千葉県県立高等学校入学許可候補者の決定について(通知)」において、入学許可候補者の決定については募集定員に基づき、《適正なものとする事》から《定員の遵守に努める事》に改められました。

募集定員は「県民への公約」です。公約は非常に重いものであるにも関わらず、毎年150人を超える定員内不合格が出されているのが現状です。

貴校は『定員の遵守に努める』ためにどのようなことが必要だと思いますか。また、このために校内でどのような取り組みが必要であるか、お考えをお聞かせ下さい。

**** ご協力ありがとうございました。ご回答は9月末日までをお願いいたします。****